

fast facts 2014

オーストラリア牛肉産業

オーストラリアは、世界で最も生産性に優れた畜牛生産国の1つであり、また世界第2位の牛肉輸出国です。オーストラリアの牛肉産業の総額は、128億豪ドルにのぼります。(オーストラリア国内の消費支出と食肉・生体輸出金額の合計)

畜牛の飼養頭数:

- 畜牛の飼養農家数は76,807戸。(オーストラリア統計局、2013年6月の最終推定値)
- 畜牛(成牛と仔牛)の飼養頭数は2,930万頭。(オーストラリア統計局、2013年6月の最終推定値)
- 雌牛(経産・未経産)の飼養頭数は1,340万頭。(オーストラリア統計局、2013年6月の最終推定値)
- 農業を営む農家のうち、55%が牛肉産業に従事。
- 肉牛と羊の飼養農家の総面積は、オーストラリアの国土全体の47%。

業界の雇用状況:

- 約200,000人が、農場・加工場・小売などで赤身肉(牛肉・羊肉・ヤギ肉)産業に従事。

牛肉の生産量:

- 2013/14年度(7月~6月)の牛肉・仔牛肉の生産量は250万トン。(オーストラリア統計局)
- 2013/14年度に、成牛のと畜頭数の30%にあたる260万頭の穀物肥育牛を出荷。

業界の市場価格:

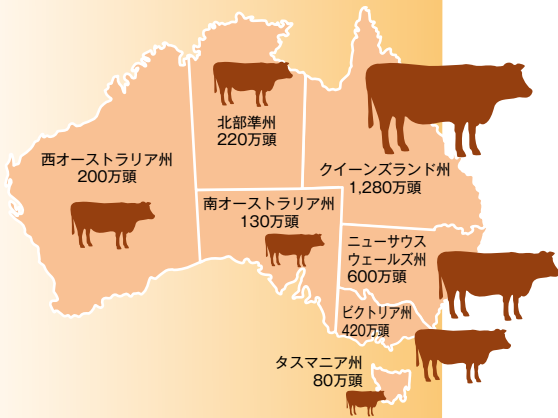
- 2012/13年度の畜牛総生産額(生体牛輸出も含む)は、77億豪ドル相当。(オーストラリア農業資源経済局)
- 2012/13年度の農家の総収入および資産価値479億豪ドルのうち、16%が牛(肉)生産によるもの。
- 国内総生産の1%が牛肉と生体牛。

オーストラリア国内市場価格と牛肉消費:

- オーストラリア国内の牛肉の消費支出は、約63億豪ドル。(2013/14年度MLA推定値)
- 1人あたりの年間牛肉消費量は、約30.9kg。(2013/14年度の枝肉重量を基にしたMLA推定値)
- 精肉購入者のうち約95.5%が、牛肉または仔牛肉を購入。(2014年度、エーシー・ニールセン)
- 外食産業では、牛肉は鶏肉に次いで2番目に多く消費されている食肉。(BISシュラプネル)

国内の総飼養頭数

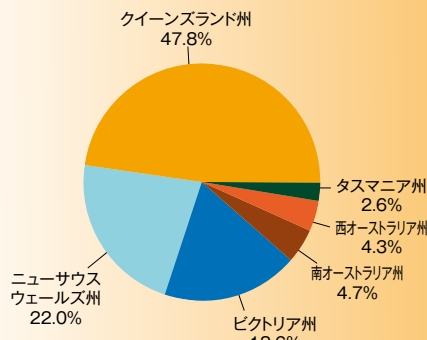
2,930万頭
(2013年6月末現在)



出典: オーストラリア統計局 (2013年最終推定値)

2013・14年度の牛肉生産量

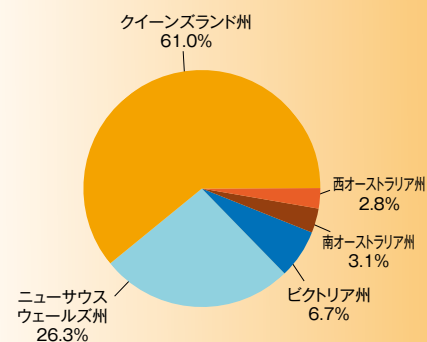
250万トン(枝肉重量)



出典: オーストラリア統計局

2013・14年度の穀物肥育牛の出荷頭数

260万頭

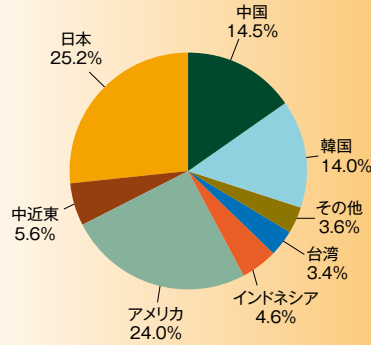


出典: 豪州ロットフィーダー協会/MLA

fast facts 2014

2013・14年度の牛肉輸出量

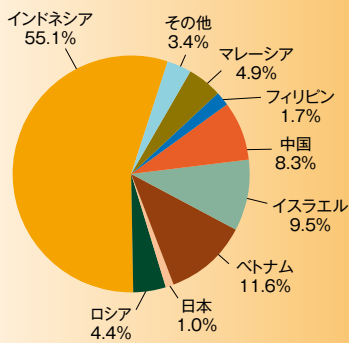
1,184,436トン(船積み重量)



出典：オーストラリア農水林業省

2013・14年度の生体牛輸出

1,133,456頭



出典：オーストラリア統計局

オーストラリア牛肉産業

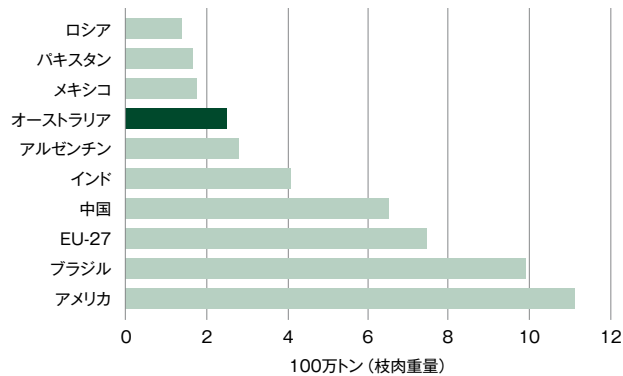
オーストラリアの輸出数量と金額:

- 2013/14年度に、牛肉の総生産量のうち70%を100カ国以上に輸出。(オーストラリア農水林業省/オーストラリア統計局)
- 2013/14年度の牛肉輸出の総額は、65億豪ドル相当。(オーストラリア統計局)
- 2013/14年度の生体牛輸出は、10億5千万豪ドル相当。(オーストラリア統計局)
- 2014年のオーストラリアの農産物輸出総額の410億豪ドル(FOB)のうち、17%が牛肉産業(生体牛輸出を含む)。(オーストラリア統計局)

オーストラリアの世界での位置づけ:

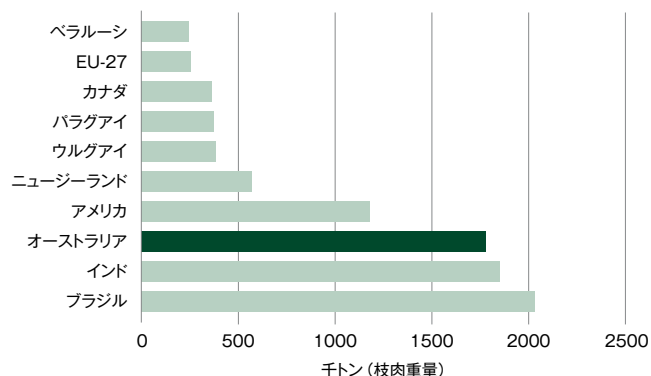
- 畜牛の飼養頭数は、インド・ブラジル・中国が上位3カ国で、オーストラリアは世界全体の4%。(2013年米国農務省)
- 世界の牛肉生産量うちオーストラリアは4%のみだが、牛肉輸出国としては、世界第3位。(2013年米国農務省)

牛肉生産国トップ10



出典：米国農務省 2014

牛肉輸出国トップ10



出典：米国農務省 2014